

# IoT技術高度化委員会参加募集

委員会名	IoT技術高度化委員会
研究会・WG名	IoT技術高度化委員会
WG ML	<a href="mailto:iotm2mwg@jasa.or.jp">iotm2mwg@jasa.or.jp</a>
委員長・主査名	竹田 彰彦
(所属企業)	株式会社オプテック／株式会社セントラル情報センター
活動概要	IoTという言葉が氾濫している。これからは「もの」のインターネットの時代で、あらゆるセンターがインターネットに繋がり、大量のデータを解析し、新たなサービスが提供されるという。IoTに必要なのは組込み技術なのだ。クラウドやサーバの技術者だけでは、高度なIoTは実現しない。組込みの事業規模が大きい日本であるからこそ、欧米を凌駕するIoTへのアプローチを提案できる。JASAでIoTを定義し、SMAで技術スキルを定義し、組込み業界/製造業が考えるIoTを発信していきたい。
2019年度活動予定	5つのWGを中心に活動する。 ①ドローンWG：ドローンの安全自律飛行とサービス研究 ②スマートライフWG：エモーションをトリガーにした生活環境の向上サービス検討 ③IoTスキル検討WG：IoTのスキル定義、育成プロセスの研究 ④エネルギーハーベスティングWG：環境発電の勉強会、共創ビジネスの創出を研究 ⑤組込みIoTモデリングWG：分野横断の合意形成モデリング手法の研究 本委員会では、各WGの活動報告や、有識者を招いた勉強会（白熱教室）を開催し、関連業界団体との連携など、情報の共有を図り推進する。
主な委員会等活動頻度	月1回程度の定例会議
会議等開催場所	会議室（日本橋大伝馬町）を基本とする
PR	各WGでは、WorkShopを通じて、IoTの具現化を実施します。 自由な発想でアイデアを持ち寄り、実装と検証を行い、参加企業の「事業化への道しるべ」となるような活動を目指します。
その他 (特記事項等)	本委員会は、JASAとSMAの合同委員会（コードシェア）として推進するが、 経済産業省の中間報告にもあるように、我が国的主要産業が国際競争の後塵を 拝することにならないよう、JASAやSMAの枠に捕らわれることなく門戸を開き、ALL JAPANの活動 をしていきたい。